

国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所
■■海岸出張所 皆様 様

前略

突然の手紙で失礼します。私は、静岡市在住の杉村和高と言います。河川上流と中流の土砂流下について長年観察と研究を続けて来たアマチュアの実験者で、上流中流の土砂流下が行き着く先の、海岸の砂浜問題についても観察し研究しています。そして、それらの研究成果を「河川上流中流の土砂流下と堆積の規則性を考える」として、WEB上で公開しています。

<https://keiryuu.sakura.ne.jp/index.html>

私が、土砂の流下と堆積に関心を持ち河川と海岸の観察を始めた頃には、■■、■■の海岸には、まだまだ立派な砂浜がありました。

そのころ、何年だったか定かではないのですが、■■海岸に子供のクジラの死骸が打ち上げられて、それを骨格標本にするために海岸の砂浜に埋め、数年の後に取り出そうとした時には何処にも見つける事が出来なかった事件がありました。私は、直接現地に行くことは出来なかったのですが、新聞記事や個人のWEB上の掲載でそれらの状況を知る事が出来ました。

また、私が海岸の砂浜の問題を理解するために三保まで続く静岡の前浜の観察を始めたのは、たまたま、浸食一方だった前浜が少しずつ回復を始める時期でもあったのです。

そんな訳で、私は、海岸の砂礫が沿岸流と呼ばれる潮流の力では無く、渚に打ち上げる波によって移動している事を知る事が出来ました。私は、渚を斜めに打ち上げる波が、実際に土砂を移動させている光景を確かめる事が出来たのです。ですから、その動画も公開しています。

私は、■■、■■海岸に昔の砂浜を取り戻す事は可能である、と皆さんにお伝えしたいのです。昔、■■、■■に限らず日本中の至る所に砂浜や砂礫浜がありました。それらは全て自然状態で存在していたのです。そして、近年に至るほどそれらは失われました。ダムが出来たから砂浜が失われたと主張する人がいます。しかし、ダムが無い河川がそそぐ海岸でも砂浜は失われています。■■、■■海岸もその例です。

砂浜が失われたのは、昔からの自然が失われたからです。したがって、それらを取り戻すためには、失われた自然を取り戻しさえすれば良いのです。とても簡単な事柄に過ぎません。

